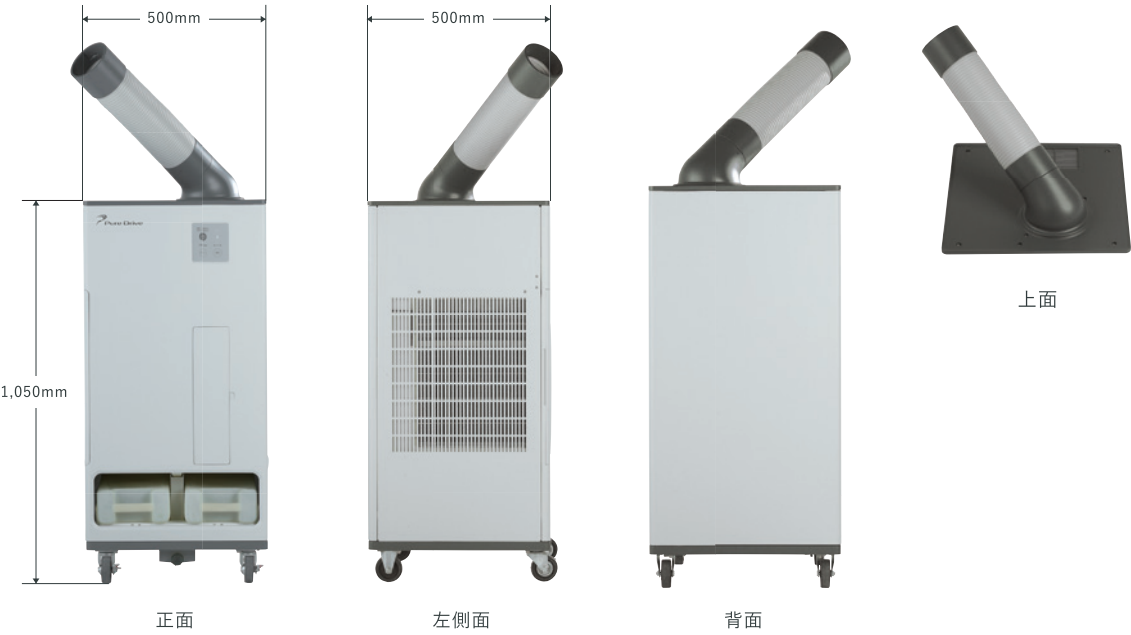


すっきりとした箱型デザイン。熱中症・節電対策に最適です。

製品仕様



項目	仕様
製品サイズ	500x500x1,050 mm(スポット口含まず)
重量	42 kg(タンク空状態)
電源	AC100V(50/60 Hz)
消費電力	0.18/0.22 kW
タンク容量	7.5L×2個(脱着式)
風量	410/500 m³/h(強)
電源コード長さ	2 m
口の形状	スポット(内径110 mm)
キャスター径	Φ75 mm

※本カタログ内に記載の従来品、一般的なスポットクーラーとは国内シェア上位3社(2017年実績。独立調査会社のデータに基づく)の床置・直吹形・1口タイプ・単相100Vにおけるカタログ記載のスポットクーラーを示します。(比較数値はカタログ表記スペックにて最も優れている機種を採用し、測定は当社独自評価にて同条件の下表記) ※写真、イラストはすべてイメージです。

お問い合わせは

排熱レス&フロンレス スポットクーラー
Pure Drive

排熱が出ない
フロンを使わない
その風は、人にも地球にも心地いい



はたらく人と、地球の未来のために
知恵と技術を結集して生まれた
排熱レス & フロンレス スポットクーラー「Pure Drive」

「風が弱い」「排熱が熱い」「コストがかかる」
これまでのスポットクーラーの不満、
Pure Driveがすべて解消します。

特長
1

排熱レス

特長
2

パワフル
冷風

特長
3

省エネ

特長
4

フロン
不使用

特長
5

ドレンレス



使いやすさ抜群。さまざまなシーンで大活躍。



工場



倉庫



運動施設



屋内イベント会場

※写真、イラストはすべてイメージです。

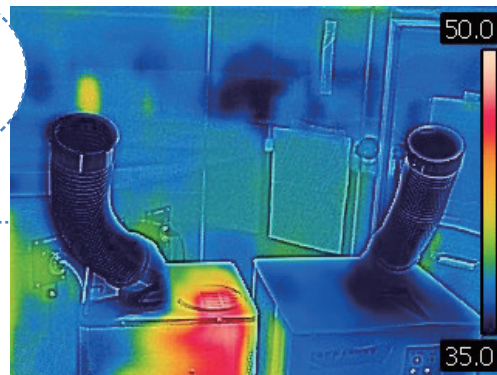
取り込んだ外気を、水の気化熱を利用して2段階で冷却。排熱を出さずに、冷たい風だけを届けます。
排熱による周囲への影響がないため、作業環境の快適性がUP※1。排熱を逃すためのダクトも必要ありません。

※1 狭い密閉された空間で使用すると温度が上がり、冷却性能が発揮できない場合があります。

サーモグラフィーで 排気・周囲の温度を測定

Pure Driveは、排気、周囲の温度が上昇していないことがわかります。

排熱を
チェック



従来品

排気が熱い

Pure Drive

排気が熱くない

作業環境を
快適に！



吹き出し口
最大風速

14m/s ※2

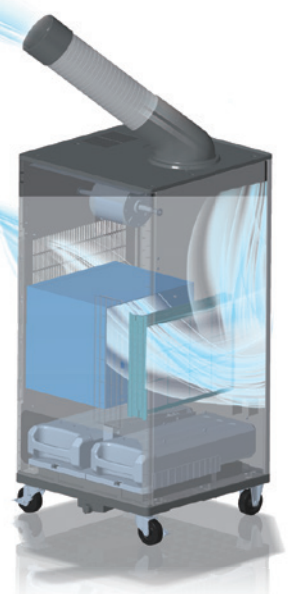
想定利用エリアの
暑さ指数（WBGT）

28℃～29℃ ※3

吹き出し口最大風速14 m/s※2。パワフルな冷風を、狙った場所まで効率よく届けます。
想定利用エリア（吹き出し口からの距離1.5m～3m）における暑さ指数（WBGT）は28℃～29℃※3。
快適な作業環境を実現します。

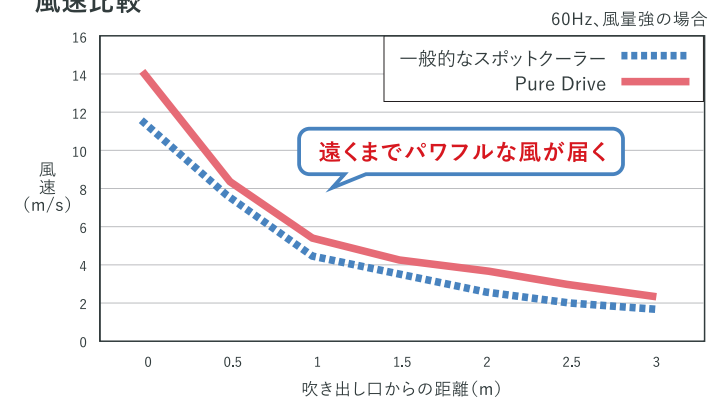
※2 60Hz、風量強の場合

※3 35℃/60%の環境で測定

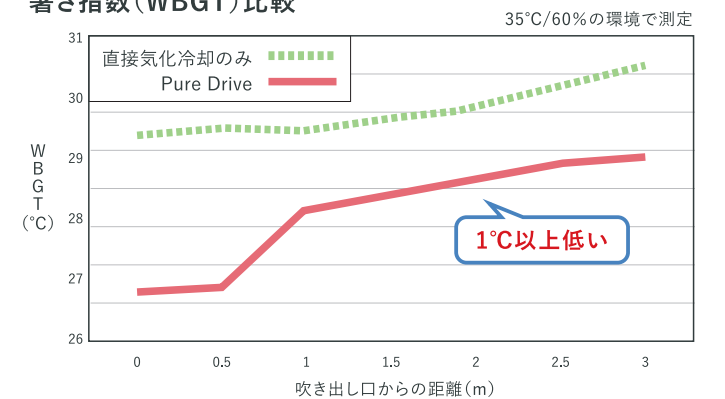


データで実証！Pure Driveの冷却能力

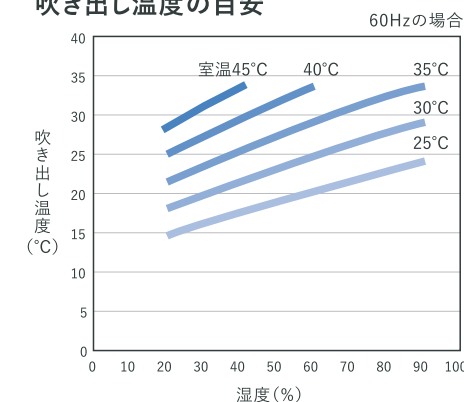
風速比較



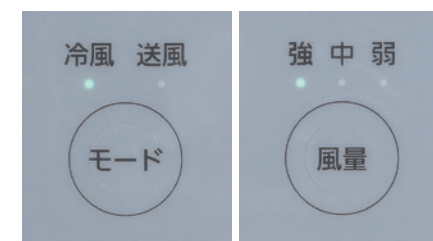
暑さ指数（WBGT）比較



吹き出し温度の目安



選べるモード・風量



室温に合わせて送風、冷風モードへの運転切り替えが可能です。お好みの風量を強・中・弱の3段階から選べます。

暑さ指数（WBGT）とは…

暑さ指数（WBGT：湿球黒球温度）は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標。人間の熱バランスに大きな影響をおよぼす①湿度、②日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境、③気温の3つをもとに計算されます。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で表示。労働環境や運動環境の指針として有効であると認められ、ISO等で国際的に規格化されています。

※写真、イラストはすべてイメージです。

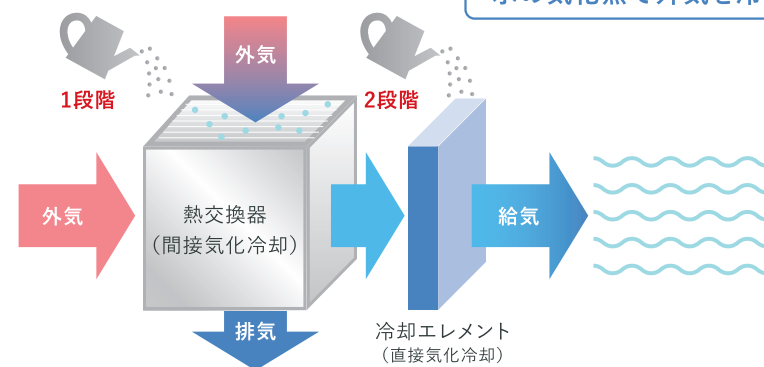
Pure Drive 独自の冷却技術

2段階冷却方式

液体が気体に変化する際に周囲から熱をうばう「気化現象」を利用した冷却方式を採用。
間接気化冷却と直接気化冷却の2段階で冷却を行うことで、排熱を出さずに、冷風を送り出す新システムを実現しました。

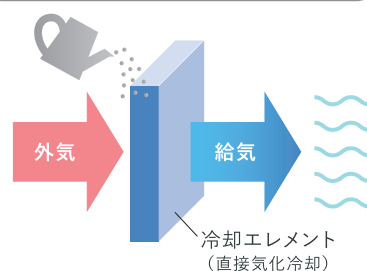
Pure Driveの仕組み

水の気化熱で外気を冷却

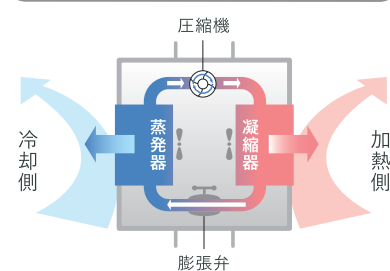


冷風扇に用いられる直接気化冷却に、間接気化冷却を組み合わせることで涼しさをUP。ダブルで冷やすため、体感温度が低下します。一般的なスポットクーラーのようにコンプレッサーを使わず、気化現象を利用した冷却方式のため、排熱が出ません。

一般的な冷風扇の仕組み



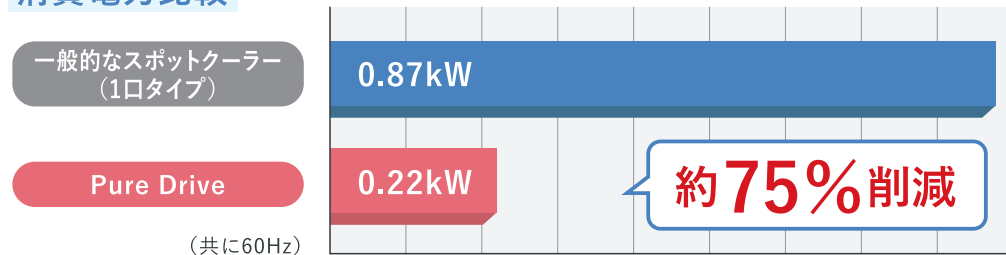
一般的なスポットクーラーの仕組み



特長 3 省エネ

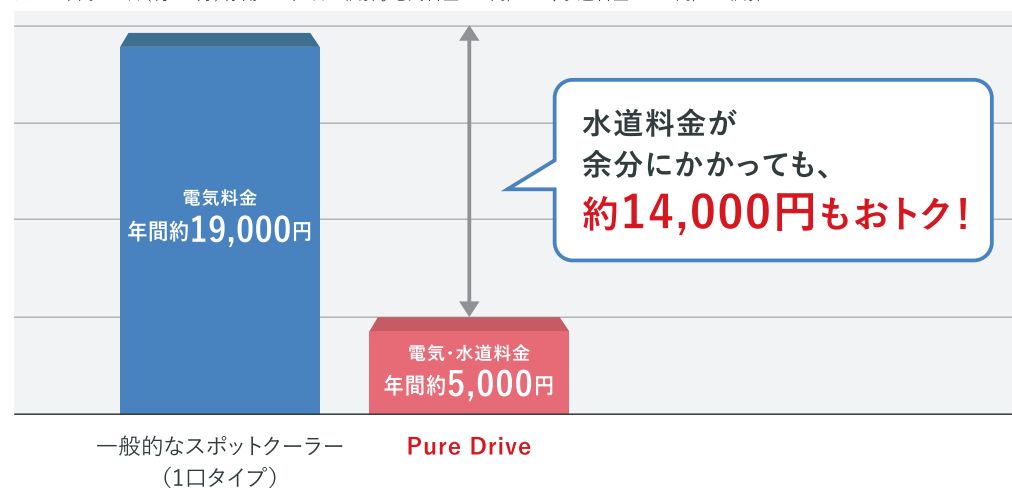
年間のランニングコストは約5,000円※4。一般的なスポットクーラーと比べて、使用電力量やランニングコストを大幅に削減。CO₂削減にも貢献します。

消費電力比較



ランニングコスト比較

※4 年間100日(約5カ月)稼働×8h/日で試算。電気料金:27円/kwh、水道料金:0.15円/ℓで試算



一般的なスポットクーラー (1口タイプ)

年間約19,000円 電気料金 0.87kwh×800h×27円/kwh=18,792円

Pure Drive

年間約5,000円 (電気料金 0.22kwh×800h×27円/kwh=4,752円
水道料金 15ℓ×2回×100日×0.15円/ℓ=450円)

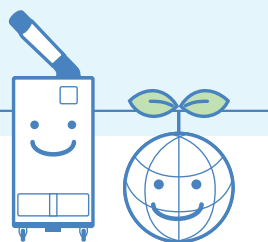


特長 4 フロン不使用

地球環境への負荷低減に貢献するフロン不使用のスポットクーラー。フロン排出抑制法※5で定められた日常点検や冷媒廃棄にかかる費用が不要。コスト面でも大きなメリットを提供します。

※5 改正フロン排出抑制法(2020年4月1日施行)により、フロン類が使われている機器の廃棄等に関する規制が強化されました。

ECO



フロンを使用していないため、フロン排出抑制法に該当しません

特長 5 ドレンレス

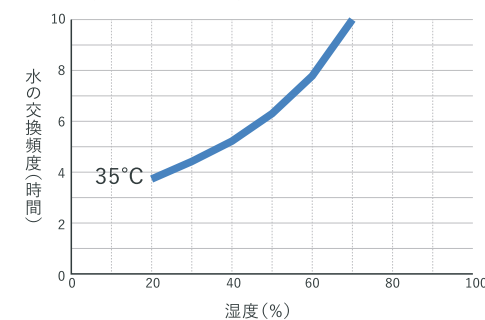
一般的なスポットクーラーで発生する「ドレン水排水作業」が不要です。給水については1日1回の給水で丸1日(約8h)稼働※6。給水タンクは、2つに分かれており、脱着式で持ち運びもスムーズです。

※6 35℃/60%の環境で測定。使用環境により、給水タンクの交換頻度は異なります。

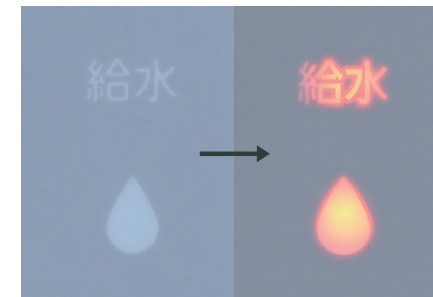
かんたん給水



水の交換頻度の目安 60Hz、室温35℃の場合
給水1回(2タンク分合計15ℓ)あたりの水の交換頻度の目安



お知らせブザー



給水が必要な場合はブザーと操作パネルの点滅によりお知らせします。

他にもあります!便利機能

キャスター付きで移動もスムーズ



場所移動や片付けもラクラク。移動後はキャスターロックで固定でき、転倒や衝突など事故のリスクを防ぎます。

乾燥停止(自動停止)機能付き



運転終了後、熱交換器および冷却エレメント内部を自動乾燥。30分後に自動で電源が切れる自動停止機能が付いています。

お掃除ラクラク設計でいつも清潔



サブタンクカバーの取り外しが可能。気になったときに気軽にお掃除でき、サブタンク内を清潔に保つことができます。

Pure Drive オプション・消耗品

	品 名	備 考			品 名	備 考	
消耗品	エアフィルター	3シーズンを目安に交換を推奨します。3シーズン以内でも汚れが落ちにくくなったり、ニオイが発生したら交換をおすすめします。		オプション	粉塵フィルター	粉塵が多い場所でご使用ください。3シーズンを目安に交換を推奨します。3シーズン以内でも汚れが落ちにくくなったり、ニオイが発生したら交換をおすすめします。	
	冷却エレメント	3シーズンを目安に交換を推奨します（1シーズン6カ月、1日8時間、月に1回クエン酸洗浄した場合）。3シーズン以内でも汚れや水アカが落ちにくくなったり、傷みや型くずれがひどいときは交換をしてください。		交換パーツ	給水タンク	部品の劣化や破損、紛失時に交換してください。	
					サブタンクカバー		
	ポンプ水フィルター	3シーズンを目安に交換を推奨します。3シーズン以内でも異物のつまりや傷みがひどいときは交換をしてください。			冷風ダクト		
					ダクト用エルボ		

※写真、イラストはすべてイメージです。